

AI開発組織はもっと伸ばせる



KAMONOHASHI

こんな悩みを KAMONOHASHI が解決します

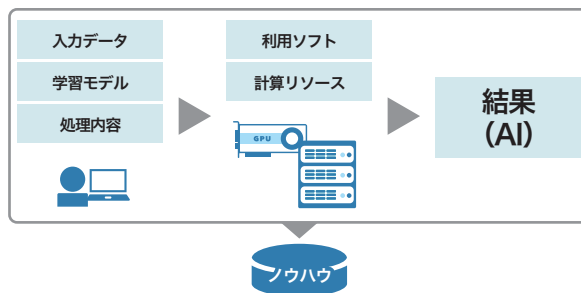
悩み 1

AI開発の知識が属人化しており展開・育成できない



開発知見を組織的に蓄積

AIを継続的に開発・活用するためには、そのAIをどうやって作成したのか、設計や開発の知見が必要です。KAMONOHASHIは開発履歴を全て記録することで知見を属人化させず、引継ぎや再現、横展開を支援します。



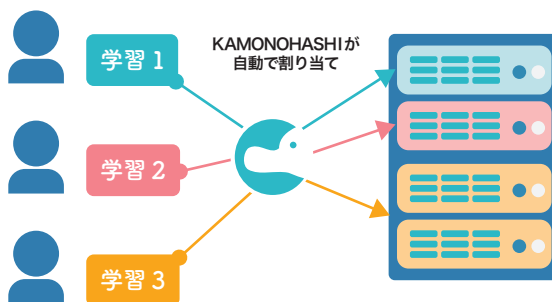
悩み 2

計算リソースが不足し開発速度に影響が出ている



計算リソース稼働率の最適化

AI開発には高額な計算設備が必要なため、その利用効率は運用コストと開発速度に大きな影響を与えます。KAMONOHASHIは計算資源を最適な粒度で分割し、各計算処理へ自動的に割り当て、稼働率を最適化します。



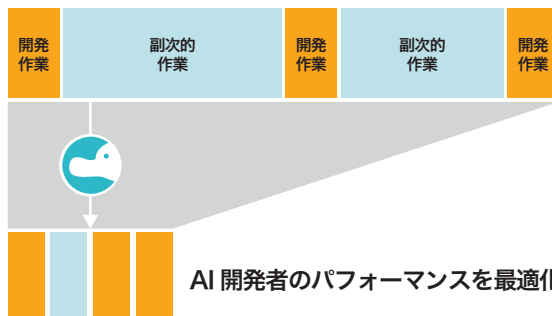
悩み 3

AI活用を推進したいのに人手が足りていない



AI開発速度を向上

AI開発プロセスでは、データの準備、計算資源の確保、専用ソフトウェアの設定など、多くの副次的作業があります。KAMONOHASHIはこれらの作業を自動化・効率化し、AI開発者の生産性を高め、AIの活用を推進します。



複雑なAI開発をトータルサポート

製造現場で実効のあるAI活用を行うためには、汎用製品ではなく、独自に開発したAIが必要です。しかし組織的にAI開発を推進していくためには、開発知見の属人化、計算環境の運用コスト肥大、非効率な開発プロセスなど、事前に解決すべき課題があります。KAMONOHASHIは最適な計算環境と開発プロセスを提供し、組織的・効率的なAI開発を実現します。

大手素材メーカー様活用事例

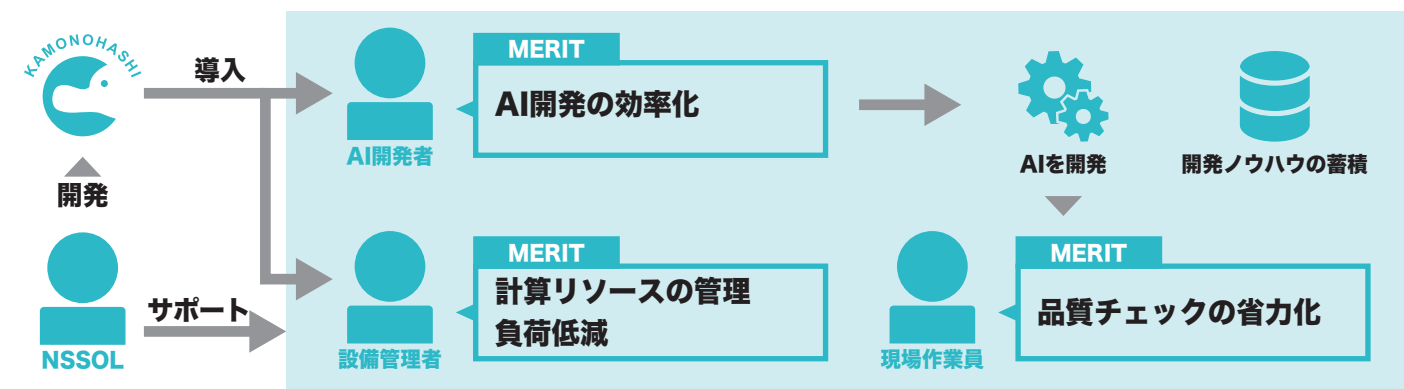
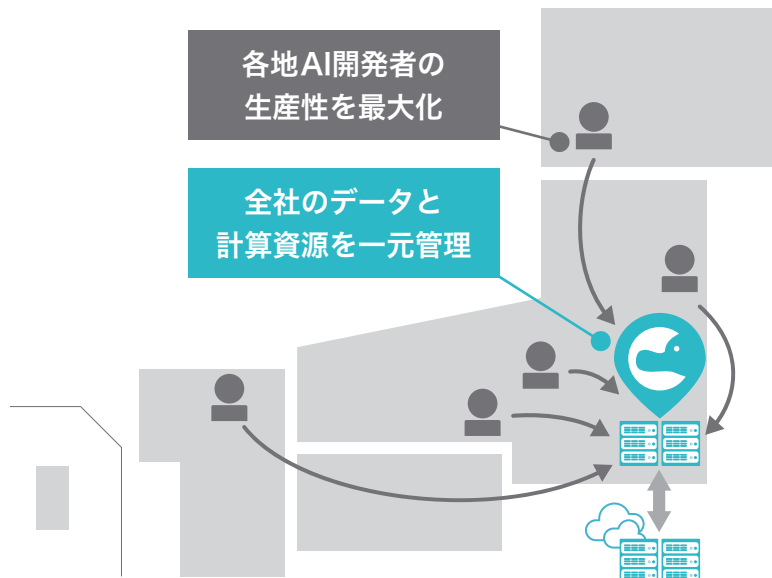
全社AI開発基盤に KAMONOHASHIを導入 高度なAI活用を推進

データセンターに KAMONOHASHIを導入し、全国に展開された製造現場のデータと計算資源の管理を集約することで、効率的な AI開発・適用が可能になりました。

KAMONOHASHI による AI 開発・活用のメリット

MERIT
AIによる操業の高度化
AI開発ノウハウの蓄積
開発・運用コスト削減

経営者



KAMONHASHI についてもっと知りたい

詳細な情報、マニュアルを公式ページにて公開しております。ぜひご覧ください。
<https://kamonohashi.ai>



実際に KAMONOHASHI を使ってみたい

KAMONOHASHIはOSSです。どなたでも無料でお試しください。詳しくはインストールガイドを参照ください。



導入や運用の支援をしてほしい

インストールや運用保守のサポートメニューを提供しております。詳細はお気軽にお問い合わせください。
kamonohashi-support@jp.nssol.nipponsteel.com



追加してほしい機能などのリクエスト

追加機能要望やバグ報告がございましたら、ぜひGitHubのissueにご記載ください。メールでも受け付けておりますので、ご連絡お待ちしております。
<https://github.com/KAMONOHASHI/kamonohashi>

